

## 公聴会会議順序及び方法（案）

- 1 委員長開会宣告及び挨拶
- 2 公述人に対する注意事項告知
- 3 傍聴人に対する注意事項告知
- 4 公述人の意見開陳
- 5 公述人に対する質疑（各公述人の意見開陳後）
- 6 委員長閉会の挨拶及び宣告

# 公 述 人 申 し 出 一 覧

## ○ 賛成意見の申し出者

NO	意見を述べようとする理由（概要）
1	人気のある東横線の駅名で、大倉山記念館のエルム通りもあり、代官山と並んで響きがとても良い。時代に合っている。
2	平成17年12月より19年1月まで7回にわたり「太尾町住居表示検討委員会を開催。全戸配付のアンケート結果で約65%が大倉山に賛成、地元説明会も終了している。
3	歴史の重みはあるが太尾町地域の呼び名、通称は大倉山で定着している。大倉山記念館は国会議事堂の原形とされた文化施設である。大倉山は住む人のステータスとなっている。
4	大倉山はこの地域に広く深く浸透して今日に至っている。多くの人の利便性を考えると新町名は大倉山になる。

## ○ 反対意見の申し出者

NO	意見を述べようとする理由（概要）
1	現町名には歴史があり経緯を確認して慎重に検討する必要がある。
2	会社としてゴム印その他の印鑑、書類等に費用がかかる。
3	①変更にかかる費用、時間を考えると反対。②住居表示変更の意義、意味も理解できない。
4	①個性的ですばらしい地名②大倉山でなく太尾町に所属しているという意識がある③大倉山という名は人為的
5	町名を変更するメリットが分からない。合併等で故郷の地名が消える中、なぜ自ら変更しなければならないのか。
6	①先祖代々からふるさとであり地名である。変える理由はない。②地名を変えるより、市民の要望を解決することを望む。
7	①太尾の歴史は江戸時代から続くもので、太尾の歴史を終わらせたり変えてはならない。②大倉山の名は地名とは何の関係、由来はない。
8	太尾の地名は江戸時代より使われていたもので由緒あるもの。番地が不可解であれば先ず不明瞭な地区地番を整理すれば充分である。
9	住居表示の実施は必要ですが、町名まで変えることは適切ではない。町名は従来どおりとすることを望む。